

具体的な連携事業案

(1) 地産地消に関すること

【実施】

- 奈良県内のセブン-イレブン店舗において、県産農林水産物・畜産物を活用した商品提案を行う
- 奈良県にちなんだ「味」「料理」の商品提案を実施し、セブン-イレブンオリジナル商品の開発・販売を行う
 - ・イメージポスター等の販促物を作製し、セブン-イレブン店頭他に掲示・告知する
 - ・「奈良のうまいもの」ロゴマークを対象商品に添付し告知活用する
- セブン-イレブン店舗を活用した商品展開の実施
 - ・奈良県内のセブン-イレブン店舗 55 店舗（2008 年 3 月末）にて商品展開を実施
 - ・この店舗網を活かし、地域ごとの味を県内相互に紹介をすることで、「奈良の郷土」の再発見をいざない、地域活性化・郷土への理解の深耕に努める
 - ・また、県のイメージの向上に協力する

【検討案】

- 県において、生産量・品質において優位性の高い農林水産物・畜産物を活用した商品の開発・販売
 - ・具体案：鶏肉、豚肉、牛肉、いちご、なす、ほうれんそう、小松菜、柿、梅、大和茶等を活用し、県民へ農林水産物・畜産物の消費促進を図るとともに、県のイメージ向上の為に協力する
- 県の食文化を活かした商品の開発・販売
 - ・食文化に根ざした、奈良を感じる料理やメニューを地域団体および県内企業の協力を得て開発・販売する

(2) 県産品の販路拡大に関すること

- 県内特産食材を活用した商品開発および販売

【実施】

- ・県特産「三輪そうめん」をセブン-イレブンギフトにて販売

【検討案】

- ・「奈良の柿」、「大和茶」等をセブン-イレブンギフトで販売
 - ・県特産「奈良漬け」をセブン-イレブンギフトで販売
 - ・県内特産食材（三輪そうめん、吉野葛、ヒノヒカリ、大和野菜、アスカルビー、柿、ほうれんそう、小松菜、大和茶、梅、大和肉鶏、ヤマトポーク、大和牛等）を加工した商品（米飯、麺類、パン、デザート、菓子、惣菜、サラダ）の開発と品質・ブランドの告知
- 県農産物の直売所（期間限定）の設置（一部特定店舗）

(3) 「平城遷都 1300 年祭」に関すること

【検討案】

- ・ 関連グッズの販売と告知促進の為の商品開発と販売
- ・ 「平城遷都 1300 年祭」のシンボルマーク、マスコットキャラクターを活用した商品開発および、販売による告知普及
- ・ 県内店舗にて「平城遷都 1300 年祭」の告知（ポスター・パンフレット等の設置）

(4) 観光情報および観光振興に関すること

【実施】

- 奈良観光者へのトイレ施設の開放

【検討案】

- 県内文化観光情報の提供（ポスターの掲示、観光パンフレットの設置、近隣文化観光施設の紹介）
 - ※一部特定店舗での周辺観光案内の実施
- 店内店舗を活用した『定時観光取組み』への協力（集合場所）
- 県内文化観光施設のイベント・チケット販売の協力
- 毎日の催事情報『あすなら観光』

(5) 健康増進・食育に関すること

【実施】

- 食育の普及啓発
 - ・ 食育シンボルマークを添付した商品の販売
 - ・ 県が実施する食育にちなんだイベントへの協力
- 「健康なら 21 応援団」参加店の登録
 - ・ 弁当、惣菜の栄養成分表示
 - ・ 「奈良健康づくり応援弁当」（食育弁当の販売）
 - ・ 健康、食育情報の発信（ポスター・パンフレット等の掲示、設置）
- 朝食文化の掘り起こし、および情報発信

(6) 環境問題対策に関すること

【実施】

- セブン-イレブン配送車両の CO2 削減
(配送車両の自主管理基準作成、配送車に新型車載端末設置＝エコドライブ意識向上)
- 店舗の電力使用量の削減
 - ・ 蛍光灯に Hf 型蛍光灯を使用
 - ・ 季節、天候、時間帯で変化する採光量に合わせて、自動調整する連続調光装置導入
 - ・ IH 式のおでんウォーマーの導入
- レジ袋削減の取組み
 - ・ お客様に対して、レジ袋不利用の声かけの実施（少量購入のお客様に対して）
- 店舗近隣を含めた清掃、美化に対する協力（みんなで・守ロードへの加盟）

【検討案】

- 環境にやさしい「竹」の割り箸への変更
- 弁当の包装形態を従来のラップ包装から「テープ止め」に変更（プラスチック減量の削減）
- LED 照明の導入
- レジ袋削減の取組み
 - ・マイバッグ持参の促進、エコバッグの販売
- 県産材を利用した店舗作り
- 県内森林における森林整備活動の実施（「セブン-イレブンみどりの基金」による特定助成活動）

（7）地域・暮らしの安全・安心に関すること

【実施】

- セーフティステーション活動および奈良県コンビニエンスストア防犯対策協議会会員としての地域の安全対策・防犯対策の取組み
 - ・女性、子供等の駆け込み対応
（急病・怪我・不審者につけられた時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安全・安心をサポート）
 - ・高齢者、障害者等の介護補助と連絡
 - ・自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の整備
 - ・地域顧客への安全情報の発信・提供
 - ・緊急事態（災害・事故）に対する 110 番・119 番通報の実施
 - ・防犯カラーボールの店内配備

（8）子ども・青少年育成に関すること

【実施】

- 県内の小中学生を対象に行われる職場体験の受け入れ（県内直営店をはじめ既に実施している店舗も含めて順次協力店舗を拡大）
- セーフティステーション活動による青少年健全育成への取組み
- ※セーフティステーション活動：
 - 2005 年 10 月から社団法人日本フランチャイズチェーン協会に加盟する 13 社、全国約 42,000 店のコンビニエンスストアが、社会的責任の一環として「安心・安全なまちづくり」並びに「青少年の健全化」に取り組む自主的な活動
 - ・未成年者への酒類、たばこの販売禁止、年齢確認の徹底
 - ・18 歳未満者への成人誌の販売、閲覧禁止、有害図書との区分陳列および区分表示の実施
 - ・少年、少女の非行化防止等（近隣住民の方の迷惑となるたまり場化の防止）
- なら子育て応援団への参加登録
 - ・乳児の授乳用ミルクのお湯の提供
- セブン銀行協賛「森の戦士 ボノロン」をセブン-イレブン店頭にて無料配布

（9）高齢者支援に関すること

【実施】

- 高齢者にも見やすいような文字での値札の設置（ユニバーサルデザイン）

■お食事配達サービス「セブンミール」の提供

(管理栄養士が監修したバランスの取れた本格的なお惣菜や簡単に調理できる食材セット等をご提供する)

【検討案】

■御用聞きサービスの本格展開〔買い物困難者（主に高齢者）へ商品配達を実施〕

- ・まずは、県内直営店 6 店舗で実施し、順次協力店舗を募り高齢者への配達サービスを拡大（配達できる距離、時間帯、商品等には制限有）

(10) 災害対策に関すること

【実施】

■災害時の帰宅困難者等に対する支援

- ・災害時、徒歩帰宅困難者に対して水道、トイレ、周辺情報等を提供
- ・災害時に入手した被災状況等のお客様への提供、行政や警察等への連絡

【検討案】

■災害時に食料品や日用品の調達に協力

- ・「災害時における緊急物資に関する協定」の締結

(11) その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること

【実施】

■ATMへの「振り込め詐欺の注意喚起」表示

■各店舗への「奈良県 県民だより」の設置

■自動車税の収納事務委託（定時課税分）

■「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」に基づいた店舗設計

【検討案】

■「第 27 回全国都市緑化ならフェア」に関すること

- ・県内店舗にて「緑化フェア」の告知（ポスター、パンフレット等の配置）
- ・「緑化フェア」まちかど会場への参加

■県内店舗にて「近畿まほろば総体」の告知と開催に向けての協力

■「県広報ボックスの設置」（県刊行物の設置スペースの確保）

■自動車税の収納事務委託の拡大

■ホームページの相互リンク（県との取組み内容について）

■障害者への支援（長期的対応）

- ・県内の障害福祉サービス事業所等が生産した授産品販売
- ・県内の障害福祉サービス事業所等が実施する障害者の買物訓練等の場を提供（県内直営店舗）
- ・障害者の買物時の配慮